

2024年12月 教会行事予定表

曜	午前	午後
1日	ミサ 9:30 (典礼：楽山) 黙想会 (蓑島師)	
2月		
3火	OPC (パソコン倶楽部) 10:00	
4水	こっとな倶楽部 10:00	キリスト教講座① 18:30
5木		
6金		
7土	掃除：楽山	
8日	ミサ 9:30 (典礼：蘭岳) (小林師)	
9月		
10火	OPC (パソコン倶楽部) 10:00	
11水	こっとな倶楽部 10:00	キリスト教講座① 18:30
12木		
13金		
14土	ミサ 10:00 キリスト教講座②ミサ後 掃除：楽山地区	
15日	ミサ 9:30 (典礼：太平洋) 共同回心式	
16月		
17火	OPC (パソコン倶楽部) 10:00	
18水	こっとな倶楽部 10:00	キリスト教講座① 18:30
19木		
20金		
21土		
22日	集会祭儀 9:30 (典礼：楽山) ミニ大掃除	
23月		
24火	登別 ミサ 18:00 ミサ後お祝い会	主の降誕ミサ20:00 ミサ後お祝い会
25水	主の降誕 ミサ 9:30 ミサ後お祝い会	登別 ミサ 12:00 ミサ後お祝い会
26木		
27金		
28土	掃除：楽山地区	
29日	ミサ 9:30 (典礼：蘭岳) 聖家族の祝日ミニパーティー	
30月		
31火	1年間の最後の日 感謝ミサ 10:00 (東室蘭教会にて)	
2025		
1水	東室蘭教会 初ミサ 10:00 ミサ後お祝い会	登別教会 初ミサ12:00 お祝い会
2木	ミサ 10:00	
3金	ミサ 10:00	
4土	ミサ 10:00 掃除：蘭岳	
5日	ミサ 9:30 (典礼：白鳥) 運営委員会	



2024 11/10

ひとつになろう

カトリック東室蘭教会広報誌 毎月第2日曜発行

カトリック東室蘭教会
CATHOLIC HIGASHIMURORAN CHURCH
〒050-0073
室蘭市宮の森町4-9-7
☎0143-44-3851

札幌教区のシノドスの集い



1. 事前準備・・・テーマについて黙想し、心に浮かんだことをメモします。(15分)
2. 第1ステップ・・・事前準備でのメモに書いたことを1人ずつ発表します。(1人3分 2人おきに2分黙想)
3. 第2ステップ・・・第1ステップで他の人の意見を聞いて心に浮かんだことを1人ずつ発表します。(1人2分 2人おきに2分黙想)
4. 第3ステップ・・・第1、第2ステップを通して心に浮かんだキーワードを紙に記入します。(15分)
5. 第3ステップの後、キーワードを書いた紙を示しながら1人ずつ発表します。
その後、グループ全員で意見を交わしながらキーワード群を分類し、文章としてまとめ、グループごとに発表します。

大まかな流れは以上です。
どうでしょう？イメージが湧きましたか？

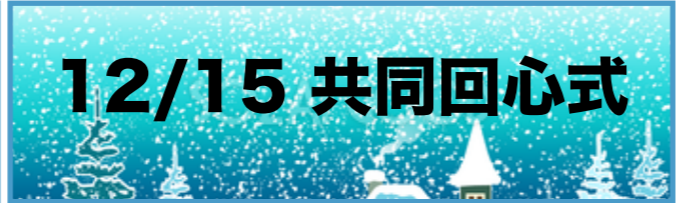
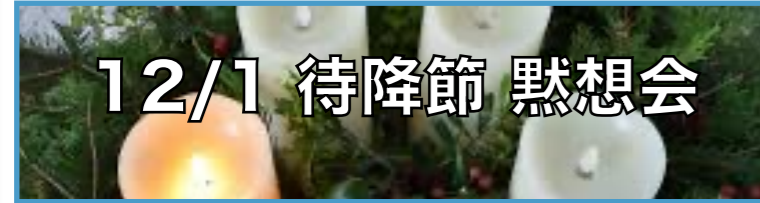
教区シノドスの集いに参加して 山田 淳
10月14日(月・スポーツの日)に札幌教区カトリックセンターで行われた札幌教区シノドスの集いに参加して参りました。

今回の集いの目的は「霊による会話」の手法を学ぶというものです。これは、現在、教皇フランシスコのすすめで世界中に広まることを望まれているもので、勝谷司教もこれからの札幌教区の各小教区や団体、組織において、より聖霊の導きに促された共同体を形作って行くためにとても有効な手法であると考えられ、今回の体験会が企画されたとのこと。

実際に体験した様子を皆さんと分かち合うことで、私たちの教会がより良い共同体に成長する一助になれば幸いです。
まず、「霊による会話」の進め方(ルール)についてお話しします。
この会話は以下のようにいくつかのステップに分けられており、各々決められた時間に従いながら順番に進められます。
なお、会話は5～6名ずつのグループで行います。

次に、ステップ1つ1つについて、注意点を交えながらももう少し詳しくお話しします。

1. 事前準備
今回の体験会では聖書「エマオで現れる ルカ 24章 13～35節」を読み、「わたしが<神様に>与えられるもの」というテーマで分かち合いを行いました。もっと実際の(例えば、「札幌教区小教区再編について」や「地域の中での教会の役割について」など)なテーマを設定しても良いと思います。
注意すべき点は、次のとおりです。
①テーマについてじっくり黙想すること。
②自分が感じたこと、話したいこと、分かち合いたいことを、思い浮かべるだけでなく紙に「書き留める」こと。
③3分で発表することを意識して「書き留める」こと。
2. 第1ステップ
事前準備で「書き留めた」ことを1人ずつ順番に3分以内で発表します。



2024年度 第7回運営委員会 議事録

2024年11月3日(日)11:00~12:15

議事録1. は、開催日時は表題のとおりです。議事録3. は出席者名で省略します。

3. 報告:

3.1, 10月・11月の予定

11月

- 3日(日) 年間第31主日 ミサ(蘭岳典礼当番)
七五三の祝福、ミサ後11月の運営委員会
こっとな倶楽部 クリスマスフェア
- 10日(日) 年間第32主日 集会祭儀(太平洋典礼当番)
例会日
- 17日(日) 年間第33主日 ミサ(白鳥典礼当番)
ライヤ神父誕生日、霊名の記念日のお祝い
14時~ 苫小牧地区連絡協議会
- 24日(日) 王であるキリストの祭日、集会祭儀
(楽山地区典礼当番)
- 30日(土) 週日、ミサ、13:30~ 12月の運営委員会

12月

- 1日(日) 待降節第1主日、ミサ(楽山典礼当番)
ミサ後 黙想会(蓑島神父)
- 8日(日) 待降節第2主日、ミサ(蘭岳地区当番)
例会日
- 15日(日) 待降節第3主日、ミサ(太平洋典礼当番)
共同回心式
- 22日(日) 待降節第4主日、集会祭儀(白鳥典礼当番)
- 24日(火) 主の降誕祭夜半ミサ 20:00
(ミサ後 ミニパーティ)
- 25日(水) 主の降誕ミサ(ミサ後 パーティ)
- 29日(日) 聖家族の祝日、ミサ(蘭岳典礼当番)
ミサ後 茶話会
- 31日(火) 1年間の最後の日 感謝ミサ10時
(於: 東室蘭教会)
- 1月1日(水) 初ミサ 10時 ミサ後 新年交礼会

※毎週の行事(変更の場合あり)

- ・火曜日午前10時~0PC(パソコン倶楽部)
- ・水曜日午前10時~ こっとな倶楽部
- ・水曜日午後6時30分~ キリスト教講座
- ・第二及び第四土曜日ミサ午前10時~
ミサ後、キリスト教講座

3.2 財務報告

概ね予算通り推移しており、大きな問題なし。

4. 議事:

4.1 クリスマスの予定について

- ・主の降誕祭 夜半ミサ 20時
※登別教会 18時
- ・主の降誕ミサ 9時半 ※登別教会 12時

4.2 年始のミサ予定について

- ・2025年1月1日(水) 10時 ※登別教会12時
- ・同 1月2日(木) 10時
- ・同 1月3日(金) 10時
- ・同 1月4日(土) 10時
- ・同 1月5日(日) 9時半

進行役が時間を計り、3分経ったら容赦なく終了です。3分未満で発表が終わった場合の残り時間は黙想します。

注意すべき点は、次のとおりです。

- ①自分で「書き留めた」内容を変えずに発表すること。
これは、他の人の意見に影響を受けないためであり、他の人の意見をしっかり「聴く」ことに集中するためです。
- ②2人が発表し終わったら2分黙想すること。
- ③他の人の意見を聞いて何か思うこと、感じたことがあればメモを取ること。
- ④他の人が話している時に、意見や反論を差し挟まないこと。

3.第2ステップ

第1ステップで他の人の意見を聞いて心に浮かんだことを、1人ずつ順番に2分以内で発表します。時間に関するルールは、第1ステップと同様です。

注意すべき点は、次のとおりです。

- ①「第1ステップで言い残した自分の意見」を加えないこと。
- ②発表者を表明するような言い方(例えば「先ほど〇〇さんが言っていた△△」)はしないこと。
これは、各々の立場を忖度した意見を出さないようにするためです。
- ③2人が発表し終わったら2分黙想すること。
- ④他の人の意見を聞いて何か思うこと、感じたことがあればメモを取ること。
- ⑤他の人が話している時に、意見や反論を差し挟まないこと。

4.第3ステップ

第1、第2ステップを通して心に浮かんだキーワードを紙(3~5枚)に記入します。

注意すべき点は、次のとおりです。

- ①文章ではなく、できるだけ短い言葉(1文節程度)で書くこと。
- ②ネガティブな言葉はできるだけポジティブな言葉に変換して書くこと。

5.第3ステップが終わったら、次の作業を行います。

- ①1人ずつキーワードを書いた紙を皆に示しながら発表します。
- ②全員の発表が終わったら、皆の目の前に広がっているキーワード群を眺めながら、5分ほど黙想します。
- ③グループ全員で意見を交わしながら関連しているキーワードを集め、いくつかのカテゴリーに分類します。

- ④カテゴリーに名前を付けます。
- ⑤分類した紙をカテゴリーごとに分けて大きな紙に貼り付け、カテゴリー名を書きます。
- ⑥大きな紙全体を見渡して、それらを文章化していきます。
- ⑦まとめた文章をグループごとに発表します。

聖霊がこのグループをどこに導こうとしているのかを感じる事がポイントになります。

⑦まとめた文章をグループごとに発表します。以上が、「霊による会話」の手法です。この手法を用いると、ひとりひとりがまず「自分自身の気持ちとじっくり向き合えること」、「他の人の意見にじっくり耳を聴かれること」、そして「他の人の考えを聞いた上で、自分の気持ちに変化したりしなかったりすることをじっくり感じられること」ができ、貴重な体験をさせていただいたと感じました。度々黙想を挟むことにより、感情的な考えが抑制され、聖霊の導きに

に従おうという謙虚な気持ちが自然に生まれてくるようにも感じました。

参加者ひとりひとりが、公平に配分された時間の中で自分の思いを他の人にじっくり聴いてもらえる喜びが、お互いを思いやる気持ちや前向きな気持ちを生み、結果、分かち合いが明るい方角に向いて行くようにも感じました。

何か大事なことを決める際にはぜひとも取り入れたい手法だと思います。

最初に説明を受けた時は、「???」という感じでしたが、実際に体験してみるとさほど難しくはなく、グループ全員で大きな紙に何かを書いたり貼り付けたりと作業は、どことなくワクワクした、まるで小学生の頃に帰ったかのような気持ちになりました。

さしあたっては、「ざっくばらんの会」などで試してみませんか?

案ずるより産むが易し!

まずは一度、とりあえずやってみましょう!

渡り廊下に、今回の集いの資料が置いてあります。ご興味のある方はぜひご覧下さい。

また、同じ場所に『シノドスハンドブック』も1冊置いてあります。

カトリック中央協議会のHPからpdfファイルでもダウンロードできますので、そちらもぜひご活用下さい。

<https://www.cbcj.catholic.jp/2024/08/06/30457/>



4.3 11月からのミサ、集会の典礼当番について

	11月	12月	1月	2月
1週	蘭岳	楽山	白鳥	太平洋
2週	太平洋	蘭岳	楽山	白鳥
3週	白鳥	太平洋	蘭岳	楽山
4週	楽山	白鳥	太平洋	蘭岳
5週		蘭岳		
掃除	白鳥	楽山	蘭岳	太平洋

4.4 その他

- ・高科 運営委員長の札幌地区転出に伴い、櫻庭 運営副委員長を職務代行者とすることを、カトリック東室蘭教会会則 第9条の2に従い決定した。
- ・恵愛病院クリスマス会 慰問(セシリアコーラス演奏)今年実施しない予定。
今後の奉仕のあり方は別途検討

- ・教会物置 屋根葺き替え状況について、今年度の対応完了。
一部屋根張替えと不用品廃棄が完了した。

- ・2025/ 2/ 2(日) 勝谷司教 司式ミサ予定

- ・札幌教区シノドスの集いに山田 淳さんが参加(10/14)。「霊における対話」による分かち合い体験があり、信徒使徒職大会でも活用できないか検討。

- ・望洋台霊園の帰天者銘板に空きが少なくなっており、追加検討中(約20万円)。
霊園の利用規程も合わせて検討中。

- ・2024/12/24 ~ 2026/ 1/ 6の期間、聖ピエトロ大聖堂の扉が開き、通常聖年となります。

近郊では苫小牧が巡礼指定教会となっています。

詳細は右記ご参照ください(札幌市教区HP)



5. ミサ・集会祭儀の予定:

11月		12月	
11/3	ライヤ師	12/1	蓑島師
11/10	集会祭儀	12/8	小林師
11/17	ライヤ師	12/15	ライヤ師
11/24	集会祭儀	12/22	集会祭儀
		12/29	ライヤ師